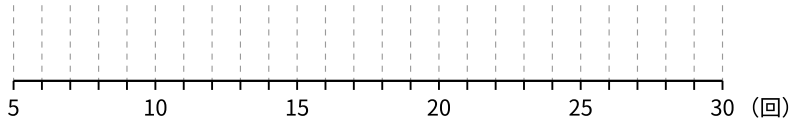
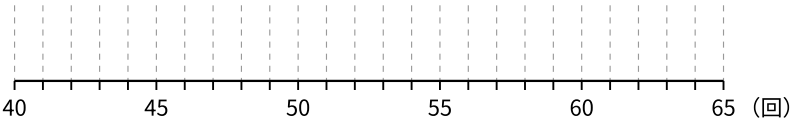
まとめ練習 1 ★1 箱ひげ図をかく

次のデータの箱ひげ図を、右の図にかきなさい。

(1) 10人の上体起こしの回数
16, 22, 9, 25, 13, 19, 28, 12, 20, 17 （回）

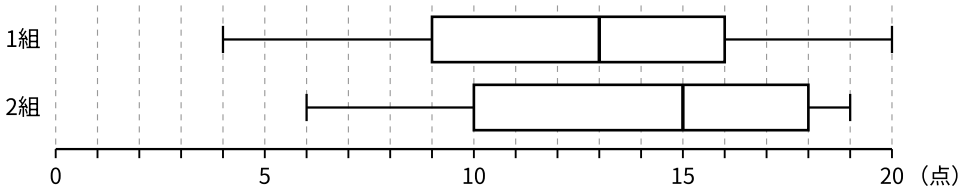


(2) 12人の反復横とびの回数
44, 55, 48, 61, 52, 57, 41, 50, 59, 46, 54, 63
（回）



まとめ練習 2 ★2 2つの組の比較

下の図は、1組と2組の各25人の、小テスト（20点満点）の得点を箱ひげ図に表したものです。



(1) 範囲が大きいのは、どちらの組ですか。

答

(2) 四分位範囲が大きいのは、どちらの組ですか。

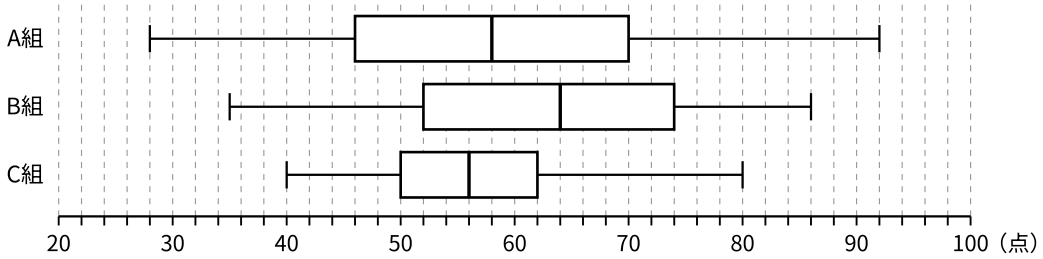
答

(3) 2組で、15 点以上の生徒は少なくとも何人いますか。

答

まとめ練習 3 ★3 3つの組の比較

下の図は、ある中学校の2年A組、B組、C組の各35人の、数学のテストの得点を箱ひげ図に表したものです。



(1) 範囲が最も大きい組と、四分位範囲が最も小さい組を、それぞれ答えなさい。

答

(2) 上の図から読み取れることとして正しいものを、次のア～エから**すべて**選び、記号で答えなさい。
ア　B組では、64 点以上の生徒が18人以上いる。
イ　C組では、62 点以上の生徒は9人以下である。
ウ　A組では、半分以上の生徒が 58 点以上である。
エ　3つの組の中で、平均点が最も高いのはB組である。

答

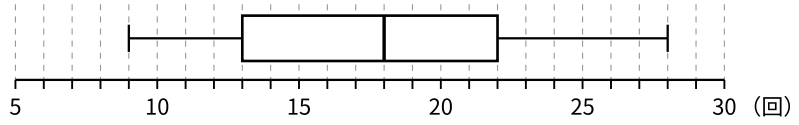
解答（答えと短い解き方）

データの比較 標準② 箱ひげ図をかく・読み取る

まとめ練習　1　★1　箱ひげ図をかく

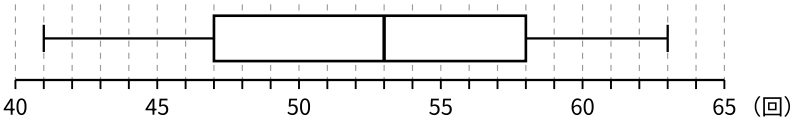
(1)　最小値 9、第1四分位数 13、中央値 18、第3四分位数 22、最大値 28 の箱ひげ図（下の図）

並べると $9, 12, 13, 16, 17$ ｜ $19, 20, 22, 25, 28$。中央値 $\dfrac{17+19}{2}=18$。前半の中央値 13、後半の中央値 22。



(2)　最小値 41、第1四分位数 47、中央値 53、第3四分位数 58、最大値 63 の箱ひげ図（下の図）

並べると $41, 44, 46, 48, 50, 52$ ｜ $54, 55, 57, 59, 61, 63$。中央値 $\dfrac{52+54}{2}=53$。前半 $\dfrac{46+48}{2}=47$、後半 $\dfrac{57+59}{2}=58$



まとめ練習　2　★2　2つの組の比較

(1)　1組

1組 $20-4=16$（点）、2組 $19-6=13$（点）

(2)　2組

1組 $16-9=7$（点）、2組 $18-10=8$（点）

(3)　13人

25人の中央値は13番目の値。13番目が 15 点なので、13〜25番目の13人は 15 点以上。

まとめ練習　3　★3　3つの組の比較

(1)　範囲が最も大きい組 A組、四分位範囲が最も小さい組 C組

範囲は、A組 $92-28=64$、B組 $86-35=51$、C組 $80-40=40$（点）。四分位範囲は、A組 $70-46=24$、B組 $74-52=22$、C組 $62-50=12$（点）

(2)　ア、ウ

中央値は18番目、第1・第3四分位数は9・27番目。イは26番目も 62 点のことがあるので言えない。エ 平均値はわからない。